

15.5.5 下地調整

(a) コンクリートの下地調整は、次による。

- (1) 目違いは、サンダー掛け等により取り除く。
- (2) 下地面の清掃を行う。
- (3) 下地調整塗材C-2を、1~2mm程度全面に塗り付けて、平滑にする。ただし、スラブ下等の見上げ面及び厚付け仕上塗材仕上げ等の場合は、省略する。
- (4) 下地の不陸調整厚さが1mm以下の場合は、(3)の下地調整塗材C-2に代えて、下地調整塗材C-1を平滑に塗付けることができる。
- (5) 下地の不陸調整厚さが3mmを超えて10mm以下の場合は、(3)の下地調整塗材C-2に代えて、下地調整塗材CM-2を平滑に塗り付ける。

使用材料

種 類	材 料 名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
下地調整塗材 C-2	アレスセメントフィラー	F☆☆☆☆	20kg
	アレスカチオンWフィラー	F☆☆☆☆	20kg
下地調整塗材 C-1	アレスフィラー	F☆☆☆☆	30kgセット

塗装方法、塗装条件など

材 料 名	塗 装 方 法	希 釈		可使時間 (使用時限)	養生期間 (23℃)
		溶剤種	希釈率 %		
アレスセメントフィラー	コテ・ヘラ	上 水	20~ 27.5%	1時間	7日以上 14日以内
アレスカチオンWフィラー	ハケ・ローラー スプレー	上 水	50~65%	1時間	24時間以上
	ヘラ・コテ		40~50%		7日以内
アレスフィラー	ハケ・ローラー	上 水	3~10%	1時間	24時間以上
	ヘラ・コテ		0~10%		7日以内

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。

15.5.5 下地調整

(b) モルタル、プラスター及びPCパネルの下地調整は、次による。

(1) 下地面の清掃を行う。

(2) 合成樹脂エマルジョンシーラーを全面に塗りつける。ただし、仕上塗材の下塗材で代用する場合は、省略することができる。

使用材料

種類	材料名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷姿
合成樹脂エマルジョン シーラー	EPシーラー	F☆☆☆☆	15kg
	エコカチオンシーラー	F☆☆☆☆	15kg

塗装方法、塗装条件など

材料名	塗装方法	希 積		可使時間 (使用時限)	養生期間 (23℃)
		溶剤種	希釈率 %		
EPシーラー	ハケ・ローラー スプレー	上 水	50~100%	—	2時間以上 7日以内
エコカチオンシーラー	ハケ・ローラー スプレー	無希釈		—	2時間以上 7日以内

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。

15.5.5 下地調整

(c) せっこうボード面及びその他ボード面の下地調整は、次による。

(1) 表18.2.7[せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ]のB種とする。

表18.2.7 せっこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ (B種)

工 程	塗 料 そ の 他			面 の 処 理	
	規格番号	規格名称	種類		
1	乾 燥	—		素地を十分に乾燥させる。	
2	汚 れ 付着物除去	—		素地を傷つけないように除去する。	
3	穴埋め・ パテかい	JIS K 5669	合成樹脂エマル ションパテ	一般形	釘頭, たたき跡, 傷等 を埋め, 不陸を調整する。
		JIS A 6914	せっこうボード 用目地処理剤	ジョイント コンパウンド	
4	研磨紙ずり	研磨紙 P120~220		パテ乾燥後, 表面を平らに 研磨する。	

(2) 合成樹脂エマルションシーラーを全面に塗りつける。ただし、仕上塗材の下塗材で代用する場合は、省略することができる。

使用材料

種 類	材 料 名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
合成樹脂エマルション シーラー	EPシーラー	F☆☆☆☆	15kg
	エコカチオンシーラー	F☆☆☆☆	15kg

塗装方法、塗装条件など

材 料 名	塗 装 方 法	希 釈		可使時間 (使用時限)	養生期間 (23℃)
		溶剤種	希釈率 %		
EPシーラー	ハケ・ローラー スプレー	上 水	50~100%	—	2時間以上 7日以内
エコカチオンシーラー	ハケ・ローラー スプレー	無希釈		—	2時間以上 7日以内

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート (SDS) に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。

15.5.5 下地調整

(d) ALCパネルの下地調整は、次による。

(1) 下地面の清掃を行う。

(2) 合成樹脂エマルジョンシーラーを全面に塗りつける。ただし、下地調整塗材Eで代用する場合は、省略することができる。

(3) 屋外は、仕上塗材製造所の仕様により下地調整塗材C-1又は下地調整塗材Eを全面に塗り付けて、平滑にする。ただし、外装薄塗材S及び防水形複層塗材RS仕上げの場合は、下地調整塗材C-2を全面に塗り付けて、平滑にする。

使用材料

種 類	材 料 名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
合成樹脂エマルジョン シーラー	EPシーラー	F☆☆☆☆	15kg
	エコカチオンシーラー	F☆☆☆☆	15kg
下地調整塗材 C-1	アレスフィラー	F☆☆☆☆	30kgセット
	アレスカチオンWフィラー	F☆☆☆☆	20kg
下地調整塗材 C-2	アレスセメントフィラー	F☆☆☆☆	20kg
	アレスエアレスフィラー	F☆☆☆☆	20kg

塗装方法、塗装条件など

材 料 名	塗 装 方 法	希 釈		可使時間 (使用時限)	養生期間 (23℃)
		溶剤種	希釈率 %		
EPシーラー	ハケ・ローラー スプレー	上 水	50~100%	—	2時間以上 7日以内
エコカチオンシーラー	ハケ・ローラー スプレー	無希釈		—	2時間以上 7日以内
アレスフィラー	ハケ・ローラー	上 水	3~10%	1時間	24時間以上 7日以内
	ヘラ・コテ		0~10%		
アレスカチオンWフィラー	ハケ・ローラー スプレー	上 水	50~65%	1時間	24時間以上 7日以内
	ヘラ・コテ		40~50%		
アレスセメントフィラー	コテ・ヘラ	上 水	20~ 27.5%	1時間	7日以上 14日以内
アレスエアレスフィラー	ハケ・ローラー	上 水	0~2%	—	16時間以上 7日以内
	リシンガン		4~6%		

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート（SDS）に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。

15.5.5 下地調整

(e) 押出成形セメント板の下地調整は、次による。

(1) 下地面の清掃を行う。

(2) 日本建築学会材料規格 JASS 18 M-201による塗料に塗りつける。なお、仕上塗材製造所の仕様により、下塗材をJASS 18 M-201による塗料の代用とすることができる。

使用材料

種 類	材 料 名	ホルムアルデヒド 放散等級	荷 姿
JASS 18 M-201 反応形成樹脂シーラー及び 弱溶剤系反応性形成樹脂シーラー	浸透形シーラー	F☆☆☆☆	16kgセット
	浸透形Mシーラー	F☆☆☆☆	15kgセット

塗装方法、塗装条件など

材 料 名	塗 装 方 法	希 釈		可使時間 (使用時限)	養生期間 (23℃)
		溶剤種	希釈率 %		
浸透形シーラー	ハケ・ローラー スプレー・エアレス	無希釈		5時間	24時間以上 7日以内
浸透形Mシーラー	ハケ・ローラー スプレー・エアレス	無希釈		10時間	4時間以上 7日以内

- ・ 施工は、公共建築工事標準仕様書に基づいて施工願います。
- ・ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。
- ・ 製品の取扱いは、それぞれの安全データシート (SDS) に従って下さい。
- ・ ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。